

平成19年6月20日

お得意様各位

株式会社 タテムラ  
システムサービス課  
福生市牛浜104

### 雇用保険料率改定と標準賞与上限改正(健康保険)のご連絡

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお取引を賜り誠にありがとうございます。

既にご確認されているかと存じますが、平成19年4月下旬に雇用保険関係法律の改正法案が国会で成立し「平成19年4月1日」より雇用保険料率が改定されています。

雇用保険料率	改定後 被保険者負担	改定後 事業主負担	19年3月まで 被保険者負担	19年3月まで 事業主負担
一般の事業	6/1000	9/1000	8/1000	11.5/1000
建設の事業	7/1000	11/1000	9/1000	13.5/1000

あみかけ部分の率に給与計算式を変更します。

弊社の給与プログラムにおいては、給与計算式の雇用保険料率を変更して頂くだけで対応できますが、まだ変更していない場合は、料率の変更及び料率を変更せずに算出した4月以降の雇用保険料の差額調整を行う必要があります。同封の『雇用保険料率改正にあたっての給与式変更・差額調整方法』を参考に作業を行って下さい。

また、医療保険制度改正に伴い、平成19年4月より賞与にかかる健康保険の『標準賞与額の上限』が改正されています。

標準賞与上限	改正後 / 19年4月より	改正前 / 19年3月まで
健康保険 介護保険含む	年度(4月1日から翌年3月31日)の 累計額で、540万円 <small>転職者-前社での期間内支払賞与も累計します。</small>	1ヶ月当たり200万円
厚生年金保険	1ヶ月当たり150万円	

現給与プログラムでは、1年ごとのデータ管理を行っているため年度(4月から翌年3月)での集計ができません。現在、集計ができるようにプログラムを修正中です。更新プログラムについては追ってご案内差し上げますが、それまでは賞与健康保険料の標準賞与額上限にご注意下さい。

平成19年4月分からの政府管掌健康保険・厚生年金保険の料率は以下となっておりますのであわせてご確認ください。(健康保険組合に加入されている場合は、組合によって料率が異なりますので、別途ご確認いただくようお願い致します。)

健康保険料率	介護保険料率	厚生年金保険料率
82/1000	12.3/1000	146.42/1000

今後とも倍旧のお引き立ての程、宜しくお願い申し上げます。

敬 具

#### 送付資料目次

##### 案内資料

- ・ 雇用保険料率改正にあたっての給与式変更・差額調整方法・・・P.1～4
- ・ 賞与健康保険 標準賞与額の上限改正にあたっての対処方法・・・P.5

#### 送付内容のお問い合わせ先

送付内容に関するお問い合わせは、サービス課までご連絡下さいますようお願いいたします。尚、保守会員様はフリーダイヤルをご利用下さい。

TEL 042-553-5311 (AM10:00-12:00 PM1:00-3:30)  
FAX 042-553-9901

以上

弊社製給与プログラムでは、計算式設定プログラムで雇用保険率を変更して対応できます。  
雇用保険の金額を手入力している場合は変更の必要はありません。

給与計算式を複数使用している場合は計算式ごとに設定が必要です。  
 (賞与式も変更します。)  
 端末を使用して給与計算を行っている場合は、端末1台1台給与式の設定が必要です。

## 手順

変更後の率で計算をかけ直さないよう、(雇用保険金額が変わらないよう)計算式を変える前に既に入力済みの1～5月(賞与含む)のデータに『一括データ保護』をかけます。

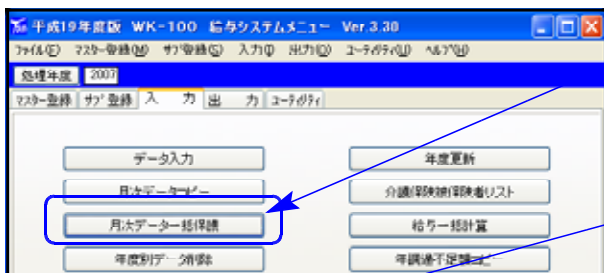
計算式設定プログラムで雇用保険の率を変更します。

6月の給与計算を行います。

料率を変更しないで算出した4～5月の雇用保険料の差額を6月で調整します。

## 操作方法

計算式を変更する前に以下の作業を行い、既に入力済みの1～5月(賞与含む)のデータに計算式変更後の率で計算をかけ直さないよう『月次データ一括保護プログラム』で全社員分まとめて、「計算しない」に一括で書き換えます。



1. 入力メニュー内の「月次データ一括保護」にマウスの矢印を合わせ左ボタンを1回押します(クリック)。

2. J-ガードを指定後 **Enter** を押します。

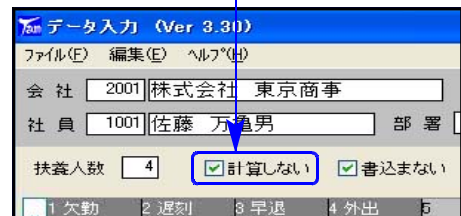


3. 1～5月(賞与は回数)の右横の『データ保護』にマウスの矢印を合わせ左ボタンを1回押します(クリック)。

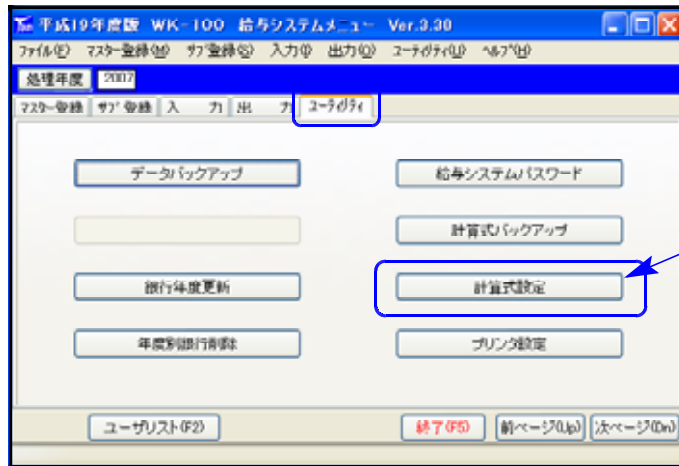
データ保護がかかると月数・回数の表示色が変わります。

4. **終了(F5)** にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押します(クリック)。

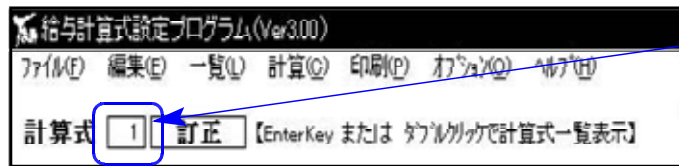
以上で各人データを保護しました。入力画面の『計算しない』にチェックマークが付きます。



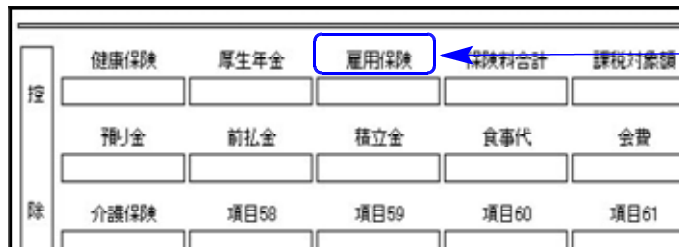
次に計算式設定プログラムで雇用保険の率を変更します。



1. 「ユーティリティ」 「計算式設定」を起動します。



2. 現在使用している計算式NO.を指定し **Enter** を押します。

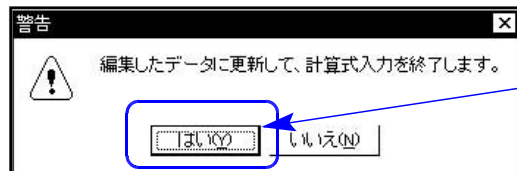


3. 「雇用保険」の文字上にマウスの矢印を置き、左ボタンを1回押します。(左クリック)

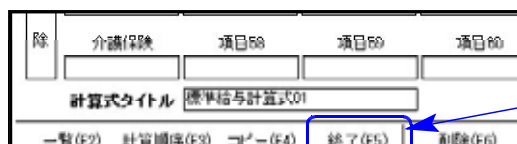


4. 左図を表示します。  
雇用保険率にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押します(左クリック)。変更後の率を入力します。(6/1000は60、7/1000は70)

5. 変更後 **確定(F5)** にマウスの矢印を合わせ左ボタンを1回押します(左クリック)。



6. 左図を表示します。**はい(Y)** にマウスの矢印を合わせ左ボタンを1回押します(左クリック)。

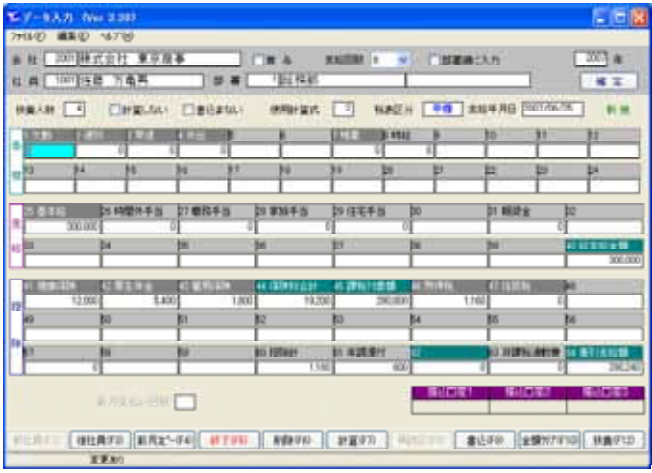


7. 以上で料率変更作業は終了です。**終了(F5)** にマウスの矢印を合わせ左ボタンを1回押します(左クリック)。

式が複数ある場合や賞与の式も2~7の手順で雇用保険料率を変更して下さい。

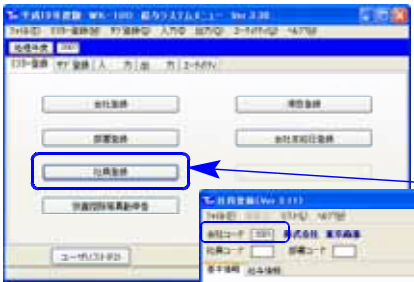
**雇用保険料の差額調整方法**

- 4、5月分の雇用保険を改定前の料率で計算して給与の支給を行っていた場合は、以下の手順にて6月分で精算を行います-



1.6月の給与計算を通常通り行います。

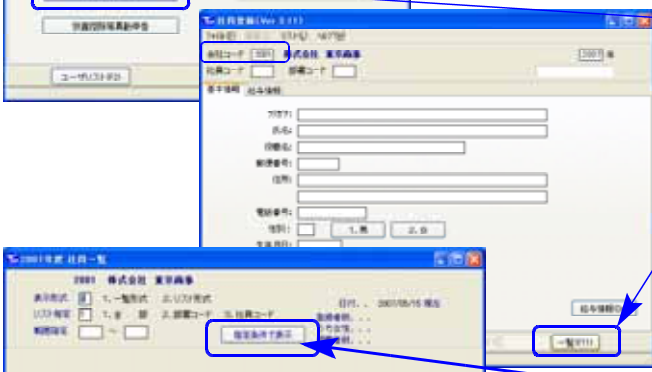
2.社員登録を呼び出して、各社員の雇用保険の自動計算を『無』にします。



社員一覧で全社員の登録をまとめて『無』にすることも可能です。

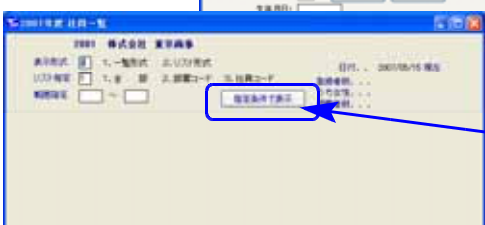
**まとめて『無』にする方法**

社員登録を開きます。

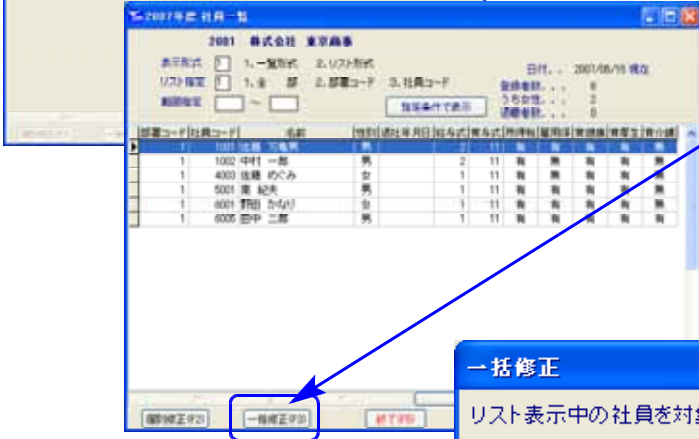


会社コード入力後**一覧**をクリック

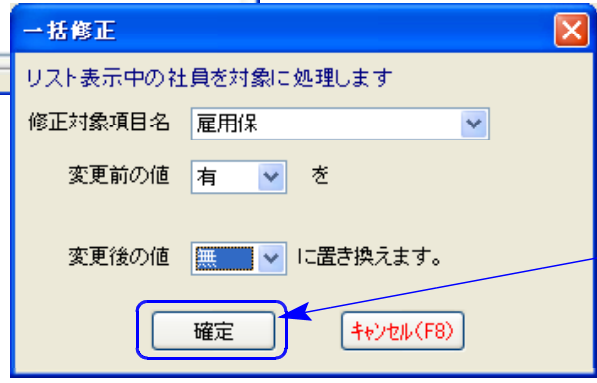
**指定条件で表示**をクリック



社員一覧を表示したら**一括修正**をクリック



下図のように雇用保険を選択して『有』を『無』に置き換えるよう指示して**確定**をクリックします。



3. 6月のデータ入力を再度呼び出し  
各社員の6月の雇用保険の金額から  
4、5月の差額分を差し引きした額に  
訂正します。

例)  
1,800円を600円に訂正  
します。

$$4\text{月差額} \quad 5\text{月差額}$$

$$1,800 - 600 - 600 = 600$$

4. 6月データの出力を行います。

5. 6月の給与計算作業がすべて終了したら  
『月次データ一括保護』で6月データに  
ロックをかけます。

6. 社員登録で変更した雇用保険登録を  
元へ戻します。

一括修正で行う場合は、『無』から『有』  
にした後、『無』の社員を個別に社員  
登録で呼び出して訂正します。

以上で作業は終了です。



平成19年4月より、賞与にかかる健康保険の『標準賞与額の上限』が改正されています。現給与プログラムでは、賞与健康保険および賞与介護保険の式で1ヶ月当たりの上限管理はできますが、年度管理(4月から翌年3月)での集計およびチェックができません。

現在、年度での集計ができるようにプログラムを修正しています。リリースは7月下旬頃を予定しておりますが、プログラム更新までの間に賞与の支給がある場合は標準賞与額の上限に注意していただきますようお願い致します。また、賞与式で賞与健康保険額を自動計算している場合は、以下2つの方法のいずれかで対応していただきますようお願い致します。

## ＜今年度賞与が1回目で式の上限金額を変更する場合＞

今年度(4月以降)の賞与が1回目に限って現在の式での上限を200万円から540万円に変更していただくことで対応できます。(ただし転職者が前社で支給があった場合は除きます。)

計算式設定プログラムで賞与式の賞与健康保険、賞与介護保険の式を呼び出して、上限金額を200万円から540万円に変更します。

1. 賞与計算式の『健康保険』『介護保険』の式を呼び出します。

2. 2000000

5400000に変更

3. **確定(F5)**をクリック  
**はい**をクリックして終了します。

## ＜今年度賞与が2回目、または転職者で前社で既に賞与支給があった場合等＞

今年度の賞与が2回目、または転職者で前社で既に賞与支給があった場合等は、自動計算をせずに手計算した結果を入力します。

1. 社員登録の給与情報で、各社員の『賞与健康保険計算の有無』『賞与介護保険計算の有無』を『2.無し』にします。

2. 賞与のデータ入力時、あらかじめ手計算した金額を入力します。